学校番号	1201

令和８年度　総合科

教科	総合	科目	（学）ボランティア入門	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	自主教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「ボランティアとは何か」その意義と必要性、活動の現状への理解を深めましょう。
・福祉施設等での体験実習を通して、ボランティア活動の実際を学びましょう。
・他者との関わりの中で、社会の一員としての自己を理解し、果たすべき役割を考えましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・ボランティア活動を行うにあたっての基礎的な知識、技術を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】
・助け合う社会を作るために自分に何ができるのかを判断できる。

【学びに向かう力、人間性等】
・施設職員や活動家の話を聴き、主体的に考えることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・他者を尊重し、適切にかかわるためのコミュニケーションスキルを身につけ、他者の身体や感情に配慮して、適切な援助、介助ができる。 ・ボランティアの意義や現状について理解する。 ・ボランティア活動を行うにあたっての基礎的な知識、技術を身につける。	・説明されたことをもとに、状況に応じた的確な判断ができる。 ・自己の意見を的確に表現し、他者とコミュニケーションをとりながら、問題解決を図ることができる。	・ボランティア活動に積極的に参加することができる。 ・施設職員や活動家の話を聴き、主体的に考えることができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	ボランティア入門	・ボランティアとは何か ボランティア活動に関する基礎的知識を学ぶ。 地域、日本、世界におけるボランティア活動の現状について理解する。 ・校内ボランティア 校内で取り組むことのできる活動を考え、実践する。 ・活動家の講話 地域のボランティア活動家などの話を聴く。	a: ボランティアについての基礎的知識を理解し、活動に活かすことができる。 b: 自分の意見やアイディアを積極的に発信し、他者と協力して課題解決を図ることができる。 c: ボランティア活動に関心を持ち主体的に参加することができる。	学習プリント レポート	学習プリント レポート	受講態度の観察
3学期	ボランティア体験	・体験実習の事前学習 社会福祉協議会、施設職員、障がい者、要介助者などの話を聴く。 ・体験実習 福祉施設等でのボランティア体験実習を行う。 ・体験実習を終えて 個人レポートをまとめて発表する。 グループ協議、資料作成、プレゼン発表を行う。	a: 他者を尊重したコミュニケーションや援助・介助ができる。実習に必要な基本的な知識・技術が理解できている。 b: 理解した知識をもとに、状況に応じた対応ができる。活動で得たことを客観的にまとめて説明できる。 c: 講師の話を主体的に受けとめ考えながら聴くことができる。	学習プリント レポート	学習プリント レポート	受講態度の観察
3学期	共に生きる社会のために	・ボランティア入門のまとめ 1、2学期に学習したことを今後の社会生活にどう活かしていくか、共に支え合い助け合う社会づくりに向けて自分たちができることは何かを考え、発表する。	a: 学習したことを理解し発表に向けてまとめることができる。 b: 他者の意見を聴き、協働して一年間の学習成果をまとめることができる。 c: 実習で学んだことを将来どう活かせるかをイメージできる。	学習プリント レポート	学習プリント レポート	受講態度の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度